

# Ducati グループ 行動規範



# 目次

1. はじめに—Volkswagen AG 取締役会および Ducati Motor Holdings 取締役会からの言葉 .....	2
はじめに—Volkswagen AG 取締役会からの言葉 .....	2
はじめに—Ducati Motor Holdings 取締役会からの言葉 .....	3
2. コンプライアンス責任 .....	4
3. 社会の一員としての責任 .....	5
機会と待遇の均等 .....	6
製品の適合性と安全性 .....	7
環境保護 .....	8
寄付、スポンサーシップ、慈善活動 .....	9
コミュニケーションとマーケティング .....	10
政治的ロビー活動 .....	10
4. ビジネスパートナーとしての責任 .....	11
利害相反 .....	11
贈答品、接待、招待 .....	12
汚職の禁止 .....	13
役人や公職者との取引関係 .....	14
マネーロンダリングとテロ資金供与の禁止 .....	14

会計と財務報告 .....	16
税金と関税 .....	16
公正で自由な競争 .....	17
調達 .....	18
輸出管理 .....	19
インサイダー取引の禁止 .....	20
5. 職場での責任 .....	21
職場の安全と健康管理 .....	21
データの保護 .....	22
情報、ノウハウ、知的財産権の安全と保護 .....	23
ITセキュリティ .....	23
企業資産の取り扱い .....	24
6. サポート .....	25
従業員代表 .....	25
困ったときは／連絡先 .....	25
判断指針に関する自己診断 .....	26

# 1. はじめに—Volkswagen AG 取締役会および Ducati Motor Holdings 取締役会からの言葉

## はじめに—Volkswagen AG 取締役会からの言葉

同僚の皆さん

私たちにとって最も大切な資産、それは、Volkswagen グループと製品に寄せられるお客様やステークホルダーの皆さまからの信頼です。したがって、こうした信頼に対して私たちには、自らの行動を正直さと誠実さで律することによって日々応えなければならないという共通の責任があります。関係社内規則や法的規制を理解し順守することも、その責任の一部です。

「Volkswagen グループ行動規範」の改訂増補版が完成しました。この中では適切な行動指針について、日常業務に関する説明やサポートを提供しています。自動車業界が抜本的な変化の時代を迎えている今こそ、価値観の強固な基盤を持つことが、成功の継続のために必要不可欠です。

Volkswagen グループの多様性についてお話ししましょう。欧州7カ国からの12のブランド、約63万人の従業員、120カ所の生産拠点、150カ国を超えるお客様。こうした要素すべてがVolkswagen グループを

構成しています。各組織はそれぞれ異なります。成り立ちも、仕事のやり方や責任の所在も、違うのです。したがって、仕事のやり方、決定の下し方、社内外の人々との関わり方を決めるのは、共通の価値観です。社内での立場に関わらず、Volkswagen グループの評判そして成功は、私たち一人ひとりの姿勢と行動にかかっているのです。

誤った事態が起きていることに気づいたとき、自分自身がミスをしてしまったとき、またはどこかで誤りが発生していることを知っているときには、声を上げ、適切な対応を取らなければなりません。たとえ、気まずい思いや居心地の悪さを感じるとしても。見て見ぬふりは、決して正しい解決策にはなりません。迷う場合には、優れた助言やサポートを求めるべきです。

Volkswagen グループ取締役会は「行動規範」について、グループと各ブランドが今後一層の成功を収めていくための極めて重要な要素だと確信しています。明確で透明性の高い規則や具体的かつ実用的な例題が掲載されており、有効な指針となるでしょう。

皆さん、是非とも注意深くお読みください。Volkswagen グループを、高品質と優れたサービスだけでなく、誠実さと公正性の代名詞としても認識されるブランドへと、共に育てて行きましょう。

**Volkswagen AG 取締役会**

## はじめに—Ducati Motor Holdings 取締役会からの言葉

同僚の皆さん

ここには Ducati グループの活動を奨励する「行動規範」の原則が記されています。

Ducati グループは本日、Volkswagen AG 取締役会が今後の企業の「行動規範」として適用したこの「行動規範」を認識し実行することで、この原則を強化することを決定しました。

新しい「行動規範」は、企業と Ducati グループの利益にかかわる刑事犯罪の合理的な防止にも重要な倫理原則と行動のルールについて記されており、法律がそれを明確に規制していなくとも、いくつかの行動は提案、促進、または禁止することを意図しています。

「行動規範」の規定は、当社の従業員、および当社のグループのメンバー（取締役、取締役会のメンバーなど）、また全てのパートナー、ディストリビューター、サプライヤーとして合意の下に当社、グループまたは自身の利益のために合法的な目標を追求する外部コラボレーターに適用されます。すべての人がこの「行動規範」の関係者です。

すべての関係者は「行動規範」を認識、適用、尊重する義務を有益なことと考え、欠けている部分の報告や、必要であればアップデートや再構築をします。

私達 1 人 1 人が、活動や第三者との関係において「行動規範」による原則に従い、お互いにコンプライアンスを順守し、Ducati が常に社会的責任を必須事項と考え、それを尊重していることを意識していると信じています。

### Ducati Motor Holdings 取締役会



**Claudio Domenicali**  
CEO – Chairman of the Board



**André Stoffels**  
Group Finance & Information Systems



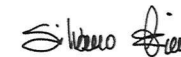
**Andrea Buzzoni**  
Global Sales & Marketing



**Andrea Forni**  
Research & Development



**Francesco Milicia**  
Supply Chain



**Silvano Fini**  
Production



**Luigi Torlai**  
HR & Organization

## 2. コンプライアンス責任

Ducati の成功にとって決定的に重要な要因のひとつは、取締役から管理職、社員一人ひとりに至るすべての従業員が高い倫理観に基づく正直で誠実な行動を取ることです。したがって、社内外における報告やコミュニケーションについては、誠実性、包括性、適時性が必要です。

私たちには、会社に対する責任を全うし Ducati グループブランドの評判を守るという共通の目標があります。持続可能性を考慮する上では、私たちが、自らの行動が経済、社会、環境に与える影響についての責任を自覚することが必要です。こうした振る舞いはつまり、私たちすべてが社内規則について、すべての場で常に尊重し順守しなければならないということを意味します。この文脈において、取締役と管理職は特別な責任を負っています。彼らはお手本としてコンプライアンス違反の社内発生防止を担うとともに、従業員を保護し、社内外で誠実な行動を取ることを求められています。

「行動規範」では、リスクや対立発生の可能性がある分野を取り上げ、会社にとっての重要性の説明や実例を使った詳述を記載していません。

「行動規範」は、次の3つの主要セクションから成ります。

- 社会の一員としての責任
- ビジネスパートナーとしての責任
- 職場での責任

「行動規範」は日常業務における拘束力ある指針です。その内容を補完するのが社内指針や雇用契約規定です。また、国内および国際的な法令条項の順守は言うまでもありません。詐欺、横領、恐喝、窃盗、流用、顧客や第三者の資産に故意に損害を与えるその他の行為には、断じて関与してはなりません。

「行動規範」を順守しない場合には結果として、会社だけでなく、従業員、ビジネスパートナー、その他の利害関係者に対して大きな損害を与える可能性があります。だからこそ、「行動規範」の拘束力は社員、管理職から取締役に至る私たちすべてに及ぶのです。

さらには、「行動規範」は区別例外なく社内外で Ducati グループの利益のための“関係者”として特定されている、すなわち全ての、企業取締役会役員、従業員、管理職、当社と合意契約のあるコラボレーター、関連するサプライヤー、第三者であるパートナー、スポンサー、ディストリビューター、ディーラーなど、サプライヤーの前で当社と関係のある企業及びまたはその代表者に対して拘束力を持ちます。

「行動規範」にある原則、規定および例は、Ducati グループとその従業員のみに関連していても-必要な変更を追加し-すべての関係者（明確に記載されているかどうかに関係なく）がいつでも読めるようにしておく必要があります。

「行動規範」違反は、断じて認めません。「行動規範」違反者は相応の結果を予期するべきです。違反の重大さに応じて、労働法に基づく措置、民法に基づく損害賠償請求、場合によっては刑法に基づく罰則に及ぶ可能性があります。

こうした事態を決して起こさないために、「行動規範」をよく理解し、自らの行動に取り入れ、その内容を念頭に置いて判断を下すことが私たち一人ひとりに求められます。迷う場合には、優れた助言を求めるべきです。

この「行動規範」は、“2000年9月29日の「法人、企業および団体の法的責任の規律法」第11条300番に基づき政令231/2001の第6条に規定された、組織、管理および統制のモデルの不可欠な部分です。

### 3. 社会の一員としての責任

社会的責任とは、コンプライアンスは当然という意味です。私たちには、すべての事業判断において、関係法令を順守する義務があります。

Ducati のすべての従業員は、特に人々の幸せや環境面に関する自らの社会的責任を認識し、Ducati が持続可能な発展に寄与できるよう確保しなければなりません。

社会の一員としての Ducati グループの責任に関する具体的な原則は、次のとおりです。

#### 人権

##### 背景

国連世界人権宣言と欧州人権条約は、人権の保護と尊重に関して国際社会に期待される果たすべき役割について定めています。

##### 企業としての原則

私たちは、人権および子どもの権利（両者をまとめて「人権」と呼びます）を世界すべての地域で守られるべき根本的かつ一般的な要件として認め、人権を守るすべての現行法令を尊重、保護、促進します。

私たちは、児童就労、強制労働、強制的労働の使用のみならず、あらゆる現代型の奴隷や人身売買の使用を拒否します。これは **Ducati** グループ内の企業だけでなくビジネスパートナーの行動、そしてビジネスパートナーに向けた私たちの行動にも適用されます。

### 私の貢献

従業員の一員として、私も人権尊重に貢献できます。私は人権を基本的指針として認識しており、私の周囲で発生する人権侵害に対して目を光らせます。

私が職場の周囲で人権侵害について懸念を持った場合には、それを防ぐか止めさせます。必要があれば、上司に知らせるか、第6章に掲載された連絡先のいずれかに連絡を取ります。

### 例

あなたは、ある物品の購入責任者です。あなたは取引先のサプライヤーに関して、製造過程で子どもを働かせているとの情報、または労働者が非人道的な環境（例：健康リスクの高い環境）で働かされているとの情報を得ました。

あなたは必要な手段を講じ、サプライヤー関係の持続可能性を担当するユニットや上司に情報を伝えなければなりません。**Ducati** は、この

ビジネスパートナーとのビジネス関係についてさらに詳細に調べ、必要があれば取引を解消しなければなりません。

### 機会と待遇の均等

#### 背景

機会と待遇の均等は、公正かつ公平で開かれたアプローチの基盤の要です。**Ducati** は、パートナーシップ、多様性、寛容性の精神に基づく敬意のこもった協力関係を推奨します。こうした協力関係を通じて、生産性、競争力、革新性、創造力、効率性の最大化の達成を目指します。

#### 企業としての原則

私たちはすべての人に機会の均等を提供します。

私たちは、人種、国籍、性別、宗教、見解、年齢、障害、性的指向、肌の色、政治的信条、社会的背景、その他の法令で保護されるすべての特性による差別を禁じます。また差別を容認しません。私たちは多様性を歓迎します。会社のために、積極的にインクルージョンを推奨し、従業員一人ひとりの個性を育む環境を作ります。

原則として Ducati の従業員はそれぞれの資格や技能に基づいて選ばれて雇用され、サポートされます。

### 私の貢献

私は機会と待遇の均等の原則を順守し、周囲の人々にも同じように順守することを推奨します。

私は機会と待遇の均等の原則に対する違反（不利益、ハラスメント、嫌がらせ）の存在を知った場合、それが不正行為であることを当事者に意識させます。私が事態に対して直接の影響を及ぼす立場にない場合には、人事部署に事態を知らせるか、第 6 章に掲載された連絡先のいずれかに連絡を取ります。

### 例

あなたは友人である同僚から、所属部署が出した求人広告に応募した一人の求職者の話を聞きました。その人は求職者の中で最も評価が高かったにも関わらず、肌の色を理由に不合格とされたというのです。

このケースについて適切な手段を講じることができるよう、関連する人事部署への報告を通じて状況説明のサポートを行ってください。

## 製品の適合性と安全性

### 背景

数えきれないほどの人々が日々、Ducati の製品やサービスに関する契約を締結しています。Ducati は、可能な範囲において、こうした製品やサービスの取り扱いや使用に伴うお客様や第三者に対する健康、安全、環境、資産に対するリスク、有害な影響、危険の発生を防ぐ責任を負います。

### 企業としての原則

こうした理由から、法令の順守および製品に適用される社内基準の順守は、私たちの法的義務に留まらず、私たちの使命です。最先端技術の結集である Ducati の製品は、法的要件に従って開発されます。開発はプロセスや構造、さらには実際の現場条件における製品調査を通じて、継続的かつ体系的に監視されます。妥協は一切ありません。矛盾が発生した場合には、適時適切な方策が確実に取られるようにします。

### 私の貢献

私たちの製品が安全を脅かしかねない、あるいは法令が順守されていないとの確信または懸念がある場合には、対応策を講じます。製品安全オフィサーなどの関係連絡先に事態を報告します。



## 例

あなたは、あるお客様から車両に関する技術的な問題の報告を受けました。その問題の原因がお客様による誤った使い方のせいなのかどうかの確信が持てないあなたは、製造欠陥や構造欠陥の可能性を明確に排除することができません。

事態をはっきりさせてください。Ducati が責任を負う問題を自ら解決することは必要不可欠です。お客様による誤った使い方の場合でも、企業による対応が求められる場合があります（例：取扱説明書やユーザー研修の修正）。

## 環境保護

### 背景

Ducati グループは車両、サービス、移動ソリューションの開発、製造、販売を行っています。持続可能で個性的な移動ソリューションを提供するグローバル企業になること、これが Ducati の使命です。こうした使命を追い求めるなかで、Ducati は環境に対する特別な責任を認識しています。

## 企業としての原則

営利企業である Ducati は、環境適合性に対する責任と、製品、店舗、サービスの持続可能性に対する責任を負っています。私たちが注力する環境に優しい先進の高効率技術の力は、製品寿命の最後まで発揮されます。私たちは開発と製造の初期段階から、天然資源の注意深い管理や環境に対する悪影響の着実な削減を確実に行うことで、環境保護関連法令を順守しています。

さらに私たちは、製品や製造過程の環境適合性の再評価を絶えず行い、必要に応じて最適化しています。

私たちは社会の責任ある一員であり、政治のパートナーでもあります。こうした関係者との間で、未来の移動概念や環境的に持続可能な発展に関する対話を模索しています。

### 私の貢献

私は環境保護を念頭に置いて仕事をし、環境や効率を考えて資源やエネルギーを使います。自らの行動が環境に対して与える影響を最小限に留め、関係環境保護法令の順守を確保します。

## 例

あなたはタンクに穴が開き、大量の化学薬品が地面に染み込んでいることに気が付きました。

直ちに責任ある従業員の一人へ知らせ、問題への注意を喚起してください。誰かが知らせてくれるだろうと他人任せにしないでください。

## 寄付、スポンサーシップ、慈善活動

### 背景

Ducati グループは、評判や一般からの認識に関してプラスの影響を得るために、寄付（対償を期待せずに自発的に行う寄贈）やスポンサーとしての資金提供（契約上の対償合意に基づいて行う寄贈）を行います。利益相反の防止と社内における行動基準の確保のために、寄付やスポンサーシップが許可されるのは、関係する法的枠組みの中で、そして Ducati グループの社内規則に則る場合に限られます。

### 企業としての原則

私たちは、科学研究、教育、慈善活動、スポーツ、文化、教会、教会組織を支援するために、金銭や物品による寄付を行います。寄付先は

公認の非営利組織や特別規定により寄付先として認可されている組織に限ります。

寄付やスポンサーシップの供与は、**Ducati Donation Guidelines** で決められた透明性の高い承認プロセスを経て許可されなければなりません。

### 私の貢献

あるスポンサーシップについて支援に値すると考えた場合には、まず社内の適切な部署（例：マーケティング部署）に連絡を取ります。

寄付の供与に当たっては透明性が必要です。寄付の目的、寄付先、寄付先からの領収書を検証可能な形で書面に残す必要があります。私は社内プロセスを順守し、会社の評判を傷つける可能性のある寄付は行いません。

## 例

あなたは Ducati の有能な従業員です。あなたは地域の政治家に、選挙運動に対して Ducati から金銭による寄付を行うよう、依頼されました。

依頼を断ってください。寄付の供与は、社内規則で決められた認可プロセスを経なければ認められません。社内指針では政党、政党関連組

織、政治家に対する寄付を禁じているため、今回のケースで寄付は認められません。

## コミュニケーションとマーケティング

### 背景

Ducati グループと従業員、ビジネスパートナー、株主、投資家、メディア、その他の利害関係者とのコミュニケーションは、正直かつ合法的な手段を使った明確でオープンなものでなければなりません。グループとして統合され一貫したイメージの提供を確保するために、すべての従業員は、社内コミュニケーション規則を順守する責任を負います。すべての従業員は自らが関わる人々の成果を認め、その人々の職業上および個人的な評判を尊重します。すべての関係者も同様に行動する必要があります。

### 企業としての原則

私たちはお客様、投資家、その他の利害関係者からの信頼を守るために、コミュニケーションの明確さと一貫性を確保します。計画されたコミュニケーションやマーケティング手法を開始、実行する際には、最初に関係部署との間で手法に関する事前調整を行う必要があります。

### 私の貢献

私は会社のためにいかなる公式の声明も発表しません。要望がある場合はコミュニケーション部署へ照会します。私が公の場、展示イベント、文化イベント、インターネット上で意見を述べる際は、個人的な意見に過ぎないということを明確にします。ソーシャルネットワークにおける行動のあり方については、会社のソーシャルメディア指針を参考にします。

### 例

あなたはインターネット上で、Ducati のタイでの製造方式に対する批判的な意見を読みました。その批判は全く根拠のない主張でした。

間違った意見をすぐに正したいと思っても、まずは関係部署に連絡を取ってください。当該部署こそが、こうした批判に対して適切かつ包括的な対応を取る立場にあるからです。

## 政治的ロビー活動

### 背景

政治と立法は、事業プロセスのための経済枠組みに影響を与えます。Ducati グループもまた、商取引への従事を通じて社会への影響を及ぼ

しており、政治的ロビー活動を通じて、立法計画などの政策決定過程において自らの利益を具体的に増進することができます。

### 企業としての原則

政治的ロビー活動は一元管理の下、開放性、説明義務、責任能力という3つの原則に則って行います。政党や利益団体との相互関係が中立の原則に基づくことは言うまでもありません。政策立案者や政府に対する不正な影響力行使は禁止されています。

### 私の貢献

私は、権限なく会社を代表して政策決定過程に干渉しようと試みることはありません。権限を付与された場合には、任務の遂行に際して関係社内指針を順守します。

### 例

あなたには国会議員の知人がいます。Ducatiにとって重要な法案が国会審議中であることを知っているあなたは、この法案に関連するDucatiの利害関係を説明するために、この知人に連絡を取ろうと考えています。

この問題に関して知人に連絡を取ってはなりません。Ducatiの政治的ロビー活動は独占的に一元管理されており、オープンかつ透明性の高

い方法で行われています。こうしたロビー活動を担う適切な社内連絡先はVolkswagenグループ対外関係部署です。

## 4. ビジネスパートナーとしての責任

事業原則に信頼性と信用を確立するための重要要素は、誠実性、透明性、公平性です。だからこそDucatiグループは、法的枠組み、グループ内指針、企業価値の体系的な導入、そしてそれらを明確に伝えるコミュニケーションを非常に重視しているのです。

また、Ducati製品やサービスの販売は認定販売パートナーが独占的に扱っていることも、その一部です。

ビジネスパートナーとしてのDucatiグループの責任に関する具体的な原則は、次のとおりです。

### 利害相反

### 背景

ある従業員の個人的利害がDucatiグループの利害と対立している、または対立する可能性があれば、利害相反が起きる可能性があります。

こうした利害相反は、特に二次雇用の結果として起きる可能性があります。従業員が会社よりも個人的な利害を優先した場合には、会社に損害が及ぶ可能性があります。

### 企業としての原則

私たちは同僚の個人的な利害や生活を尊重します。しかし、個人的な利害と会社の利害の対立を回避することは重要で、こうした対立の露見すら避けるべきでしょう。私たちが下すすべての判断は、ただ目的のみを基準として下されるべきであり、個人的な利害や関係に惑わされてはなりません

### 私の貢献

私は利害の対立の露見すらも回避します。対立が明白な場合や実際に存在する場合には、上司と適切な人事部署に開示し、会社の利害に弊害をもたらさない解決策を共に探します。

### 例

あなたは上司から、プラスチック製部品のいくつかのサプライヤーからの入札を確認し直すよう依頼されました。最も良い入札額を提示していたのは、あなたの親しい友人が経営する会社でした。どうしたらよいのでしょうか？

利害対立の露見を避けるため、状況を上司に伝え、決定プロセスへの関与から外れてください。

### 贈答品、接待、招待

#### 背景

贈答品、接待、招待の形による便益の供与は、ビジネス関係において広く行われています。こうした便益の供与が適切な範囲内で行われ社内規則や法令に違反していない限りは、問題ありません。しかし、便益の供与が適切な範囲を超え、第三者に影響を及ぼすために悪用された場合には、関係者は訴追される恐れがあります。

#### 企業としての原則

贈答品、接待、招待に関する社内指針には、適切な便益について、そして便益の收受と供与の際に講じるべき措置について定めています。すべての関係者は利益の取り扱いとそれを尊重することを考慮し、社内規則を適用しなければなりません。

#### 私の貢献

私は、贈答品、接待、招待に関する指針をよく理解し、厳守します。

こうした観点から自らの行動をチェックし、利害相反の現在の有無や将来発生する可能性について確認します。

## 例

あなたは、Ducati グループサプライヤーの従業員から高価な誕生日プレゼントを渡されました。

プレゼントを受け取ることはビジネス関係に影響しないとあなたが思っているとしても、プレゼントの価格は贈答品に関する社内指針で定められている金額を超えてはなりません。疑わしい場合は、プレゼントを受け取ってはなりません。プレゼントを断ることが誤解を生むのではないかと不安に思う場合は、上司に相談して合意できる解決策を見つけてください。疑わしいときは、プレゼントを社内の適切な部署に引き渡してください。プレゼントが引き渡されたことは、あなた個人の保護のために書面に残されます。

## 汚職の禁止

### 背景

商取引において、汚職は深刻な問題です。間違った根拠に基づく判断を生み、進歩や革新を妨げるばかりか、競争を歪め社会に傷を与えます。

汚職は厳禁です。汚職が発覚すれば Ducati グループには罰金刑が、関係した従業員には刑法に基づく制裁が科される可能性があります。

### 企業としての原則

Ducati にとって、製品とサービスの高い品質は成功のための重要要素です。したがって、私たちは汚職を容認しません。ビジネスパートナー、お客様、外部の第三者への便益供与は、許容される法的枠組みと既存規則の範囲内でのみ行います。

### 私の貢献

私は直接、間接を問わず、贈賄も収賄も断じて行いません。贈答品、招待、接待の收受や供与の前に社内規則を調べて理解することは、自らの責任です。

私が汚職に関するうわさを少しでも耳にした場合には、第 6 章に掲載された連絡先へ直ちに知らせます。

## 例

あなたは Ducati グループ企業で販売を担当しており、今年の売上目標を超えたいと考えています。見込み客が入札を呼び掛けたので、あなたは大型契約獲得に向けた応札を準備しています。見込み客サイドの意思決定者から、Ducati が適切な心遣いを提供してくれれば、Ducati

にとって有利な形となるよう契約決定に影響を及ぼすとの申し出がありました。

これは汚職行為です。直ちに上司と適切なコンプライアンス・オフィサーへ知らせてください。

## 役人や公職者との取引関係

### 背景

役人、公職者、政府、官庁、その他公的機関との取引関係には特別な法令規則が関わる場合が多くあります。これに対する個人的な違反は深刻な結果をもたらすでしょう。Ducati グループが永久的に公的契約発注から締め出される可能性すらあります。

### 企業としての原則

役人や公職者との契約においては、すべての法令および利害相反や汚職の回避に関する関係社内規則を厳密に順守します。“ファシリテーション・ペイメント”は許されます。これは、日常的行政事項の円滑化を目的として役人に支払う支払金のことです。

## 私の貢献

公的契約発注権限者との取引関係については、特に厳しい規則があることを私は認識しています。私はこうした規則をよく理解します。連絡先はコンプライアンス・オフィサーです。

### 例

ある官庁が大型契約の入札を計画しています。あなたと当該官庁の入札担当者は、以前のプロジェクトからの知り合いです。あなたはDucati グループが契約を獲得できるような入札方式にしてもらえないか、担当者に頼んでみようと考えています。

いかなる場合も、このような行動を取ってはなりません。このような形での影響力行使は法令違反です。

## マネーロンダリングとテロ資金供与の禁止

### 背景

マネーロンダリングとテロ資金供与を禁ずる法律は世界の大半の国々で実施されています。マネーロンダリングとは、犯罪行為から直接的または間接的に生み出された資金やその他の資産が合法的な経済の資金循環の中に流れることで、資金源を合法的に見せかけることです。テロ資金供与とは、資金やその他のリソースを、テロ犯罪の実行やテ

ロ組織支援のために用意することです。マネーロンダリングについては、関係した合法的取引や送金が当該資金の洗浄に使われたことを当該行為に関わった人物が認識していなくても法的責任を問われます。不注意によるマネーロンダリングへの関与であっても、関係したすべての人物が重い処罰を受ける十分な根拠になり得るのです。

### 企業としての原則

関係者はビジネス取引を望むお客様、ビジネスパートナー、その他の第三者について、慎重なアイデンティティ確認を行います。既に目標として言明しているとおり、私たちは法令規則を順守して業務を遂行し、合法的な調達先からの資源を使用している、信頼できるパートナーとのみビジネス取引を行います。

私たちは受領した支払金を遅滞なく該当するサービスに割り当て、順次支払います。透明性が高くオープンなキャッシュフローを確保します。

### 私の貢献

私は国内外を問わず、マネーロンダリング規則に抵触する可能性のある行動を一切取りません。私は常に油断せず、お客様、ビジネスパートナー、その他の第三者による疑わしい行動があれば調査します。疑

いに対する十分な根拠を提供する情報があれば、マネーロンダリング・オフィサーや第6章に掲載された連絡先に直ちに連絡を取ります。

私は、会計システム内の担当分野における取引や契約の記録や支払に関する適用法令規則を順守します。

### 例

アジアにおける Ducati グループのお客様から受領した金額が払い過ぎであったことが判明しました。払い過ぎた分の金額についてお客様は、元々のビジネス用銀行口座への送金ではなく、スイスにある銀行口座への払い戻しか現金での支払いを求めています。

この提案をすぐに受け入れてはなりません。こうした要望については説明が必要です。元々の支払いと同じ払い戻し方法を取れない理由を問いただしてください。第6章に掲載された連絡先のいずれかに助言を求めてください。



## 会計と財務報告

### 背景

Ducati グループが一般市民、株主、契約パートナーからの信頼を獲得し、それを維持するためには、適正な会計と正しい財務報告を行うことが必要不可欠です。不正行為があれば、Ducati のみならず担当者にも深刻な事態が生じる可能性があります。

### 企業としての原則

私たちは適正な会計と財務報告を定めた法令規則を厳守します。透明性と正確性の確保が最優先事項です。そのために私たちは、すべての資本市場参加者に向けて Ducati の財政状況や事業展開について定期的な情報発信を行います。期間財務諸表の公表は、国内および国際的な会計規則に則って期限通りに行います。

### 私の貢献

私は業務プロセスを整理し、すべての業務財務データが会計システムに正しく遅滞なく入力されるようにします。データ記録の正確性について質問がある場合には、上司や適切な財務部署へ問い合わせます。

### 例

あなたは新しい設備が至急必要になりました。しかし、あなたの部署は今年度分予算を既に使い切っています。それでも設備を購入したいあなたは、費用を新たに補充される来年度分の予算に計上することを考えています。

そのような行動は控えてください。入力データは正確に計上されなければなりません。入力データの計上が不正確な場合は、会社や各従業員に深刻な事態が生じる恐れがあります。

## 税金と関税

### 背景

Ducati のグローバルな事業展開や新市場開拓により、私たちは対外貿易、税金、関税法に関して、多種多様な法令規制を順守しなければならない状況にあります。税金と関税に関する規制の順守は、お客様、財政当局、一般市民からの信頼構築につながります。不正行為があれば Ducati グループに重大な財務的損害を与える恐れがあります。また、グループの評判を傷つけるだけでなく、担当者に深刻な事態が生じる恐れもあります。

## 企業としての原則

私たちは、税金と関税に関する義務を順守する社会的責任を認識しており、国内および国際的な法令の順守を明確に支持します。

## 私の貢献

私は税金と関税の支払いに関する社内の仕組みやプロセスの設計を担当しています。それぞれのグループ企業が支払う税金と関税の金額が正しく計算され、全額が迅速に支払われること、財務報告で開示されること、そして確実に適切な財政当局に対して支払いが行われなければなりません。

私の担当分野において税金と関税に関する規制への違反行為についての情報を得た場合は、違反を防止または止めさせるために可能なすべての行動を取ります。それができない場合は、税金と関税に関する部署に所属する適切な連絡先に連絡を取ります。

## 例

あなたは、一般管理費（保守費用）と製造費用などの業務取引の法定財務諸表への入力を担当しています。あるプロジェクトでは、会計年度の早い時期にいくつかの管理基準超過が発生しました。そのプロジェクトのある取引に関して、あなたは保守費用項目への入力を指示さ

れます。しかし、この取引が投資関連であることは明白であり、製造費用として資産計上されるべきです。

法的要件に則って入力を計上してください。すべての業務取引は商法と税規制に従って正しく報告されなければなりません。こうした会計記録が納税申告書の基礎になるからです。したがって、会計ミスが結果として不正確な納税申告書の提出、ひいては **Ducati** と担当者に対する税金・関税法の下での深刻な事態の発生につながる恐れがあります。

## 公正で自由な競争

### 背景

公正で自由な競争は、競争と独占禁止に関する関係法令によって保護されています。法令順守によって確保される歪みのない市場競争が、すべての市場参加者の利益にかなうメリットです。特に、競合者間の同意や協調行為によって自由競争の妨害または制限を達成または生じさせようとする行為は、禁じられています。また、市場における支配的地位の乱用も認められません。支配的地位の乱用の例としては、顧客に対する正当な理由のない異なる取り扱い（差別）、供給の拒否、不合理な購入／支払価格や条件の押し付け、追加サービスの要望に対

して不当な抱き合わせを行わせること、などが挙げられます。反競争行為は **Ducati** グループの評判を大きく損なう恐れがあるばかりか、厳しい罰金処分が科される可能性もあります。

### 企業としての原則

価値と市場経済の原則、そして制約のない自由競争の原則こそが、私たちおよび関係者の事業運営の基盤です。私たちは常に規則や規制を守り倫理的原則を順守しながら、競合他社に照らして自らを評価することを望みます。

私たちは、競合他社、サプライヤー、お客様との間で、いかなる反競争的契約をも締結しません。**Ducati** が市場で支配的な地位を有する場合は、そうした地位を乱用しません。

認定販売パートナーとの取引関係においては、販売システムにおける独占禁止に関する具体的な条項を順守します。

### 私の貢献

私が競合他社と接触する際には、当方または先方の現在または将来の事業状況が読み取れるような情報の開示または受領が行われないことを確実にします。

競争関係において重要な問題について、競合他社と話をすることや、その他の接触行為を行うことは回避します。重要な問題とは、価格、価格設定、事業計画、開発状況、納期などです。

### 例

あなたは、ある展示会で競合他社の従業員と話をしています。話を始めて少し経ったときに、その従業員が **Ducati** グループの将来の事業計画に関する情報を聞き出そうとしていることに気が付きます。その従業員は、代わりに自分の会社の情報を教えると持ち掛けて来ました。

競合他社の従業員に対して、こうした問題を話すつもりはないということ直にはっきりさせてください。こうした会話は業務機密事項の不正漏洩に当たるだけでなく、競争と独占禁止に関する一般的な法令規制の違反行為であり、あなた個人、グループ、競合他社とその従業員に深刻な事態が生じる恐れがあります。会話を書面に残し、適切なコンプライアンス・オフィサーに直ちに知らせてください。

### 調達

### 背景

**Ducati** グループは業務運営において、数多くのサプライヤーやサービス提供者と契約を締結しています。

## 企業としての原則

サプライヤーやサービス提供者については、目標基準に基づいた慎重な選定を行います。

商品やサービスの購入に際しては、関係調達指針に記載された適切な購入部署が関与します。

## 私の貢献

私はサプライヤーやサービス提供者の選定に関して、目標に基づく合理的な理由なく、先入観による判断を行いません。また、利害相反を回避します。

商品やサービスの購入に当たっては、まず市場価格や他のサプライヤーを確認した後で決めます。関係する調達原則を守り、社内規則に沿った購入プロセスの初期段階から適切な購入部署の関与を求めます。

## 例

あなたは、Ducati グループの同僚が適切な購入部署の関与を求めないまま、あるサプライヤーへの発注を行おうとしていることに気づきました。

第6章に掲載された連絡先のいずれか、または適切な購入部署に状況を知らせ、企業にとって最も費用効果の高い応札先がチャンスを得られるようにしてください。

## 輸出管理

### 背景

輸出管理とは、当局による禁止、制限、認可のほか、国境を超えた物品の取引に関する監視手段を指します。こうした輸出管理法令に基づく規定は、物品だけでなく技術やソフトウェアにも適用されます。輸出管理の適用範囲は、いわゆる輸出そのものだけでなく、例えば描画や製図の出張時の持ち運びやEメールやクラウドを使った送信など、一時的な海外への移転にも及ぶ可能性があります。

さらに、制裁リストに記載された個人や企業との取引は、その提供プロセスに関わらず、厳しく禁止されます。

### 企業としての原則

私たちは、物品、サービス、情報の輸出入に関するすべての規則を順守します。

## 私の貢献

私は、製品やサービスの輸出入に関する判断を行う際には、それが輸出管理に該当するかどうかを意識的に調査します。疑わしい場合には、関税と国際取引法の担当部署に助言を求めます。

## 例

あなたは見込み客からグループの製品供給に関する問い合わせを受けました。その見込み客が希望する製品供給先は、グループの輸出禁止国リストに掲載された国でした。

製品供給先の国に適用される輸出規制（例：国連による禁輸措置）について関係部署に問い合わせ、事態を明確にしてください。問題が完全に明確になるまでは、グループが当該国への輸出の義務を負うことになるいかなる契約も締結してはなりません。

## インサイダー取引の禁止

### 背景

株式、その他の証券、金融商品の取引における内部情報の利用や開示は、法令（欧州では市場濫用指令など）で禁止されています。第三者に対してインサイダー取引や内部情報の不正開示への関与を推奨または誘発することも、同様に禁止されています。関連する国内法令では一段と広範な禁止事項が規定されている可能性があります。内部情報

とは、もし情報が公開されれば関係する証券（例：Volkswagen 株）や金融商品の価格に大きな影響を与える可能性のある、正確性の高い未公開情報を指します。

## 企業としての原則

私たちは、株価に関連する情報を資本市場の要件に従って取り扱い、一切のインサイダー取引を容認しません。プロジェクトやプロセスに関する内部情報の知識は関係社内規則に従って社内でのみ使用し、家族（例：配偶者）を含む外部の第三者に漏洩しません。

## 私の貢献

私はインサイダー取引に関与しません。また、第三者に対するインサイダー取引の推奨やインサイダー取引への関与の誘発を行いません。さらに、通常の業務の過程で求められない限り、内部情報を漏洩しません。私は関係社内規則を順守し、その内容をよく理解することを約束します。

内部情報を入手できる立場にいる場合には、当該情報に基づく証券や金融商品の売買は行いません。ここには Ducati グループに属する上場企業株式の取引だけでなく、一般的な証券や金融商品の取引（例：サプライヤー関連）も含まれます。

## 例

あなたは Ducati での仕事を通じて、新事業の買収がまもなく発表されることを知りました。あなたは親しい友人が現在 Volkswagen 株の売却を考えていることを知っています。新事業の買収が発表されれば Volkswagen 株が上昇する可能性が高いので、友人に株式売却を遅らせるよう勧めようと考えています。

いかなる状況においても、友人に情報を漏らしてはなりません。あなたが知っている情報は未公開の社内知識であり、あなたがそれを他者と共有することはいかなる状況においても禁止されます。こうした情報を直接的または間接的に外部に伝達すれば、あなたは訴追される可能性があります。

## 5. 職場での責任

従業員一人ひとりの健康と安全を守ることは、Ducati グループの基本的な利益です。

保護と安全に関する原則は、従業員データや顧客データ、さらには Ducati 独自のノウハウや企業資産にも適用されます。

職場における Ducati グループの責任に関する具体的な原則は、次のとおりです。

### 職場の安全と健康管理

#### 背景

Ducati グループは従業員の安全と健康に対する責任を全力で守ります。私たちは、国内の法令規制条項と社内指針に従って、職場における安全と健康管理を提供します。

#### 企業としての原則

私たちは、職場環境の絶えざる改善および予防医療や健康促進に関わる様々な手段を通じて、従業員の健康、パフォーマンス、仕事に関する満足度を守り促進します。

#### 私の貢献

私は、職場の健康と安全に関する規則を順守し、同僚やビジネスパートナーの安全と健康を危険にさらすようなことは決して行いません。すべての法定予防措置を適切に取り、職場が常に安全に働ける場所であることを確保します。私は、予防医療や健康促進に関わる様々な手

段へ自発的に参加することで、自らの健康の維持促進に対して積極的に貢献します。

### 例

あなたの所属部署にある機械が電気故障を起こしていることに、あなたは気が付きました。

その機械を取り外し、「故障中」のサインが分かりやすく提示されるようにしてください。適切な部署に修理を依頼してください。自分で修理しようとしなさい。危険です。

## データの保護

### 背景

個人データを取り扱う場合には、プライバシー保護に関する特別な法定規則があります。一般的には、個人データの収集、保存、処理、その他の使用に際しては、契約上の合意又はその他の法的基準に基づく当該個人の同意が必要です。

### 企業としての原則

私たちは、従業員、元従業員、お客様、サプライヤー、その他の関係者の個人データを守ります。

個人データの収集、集約、処理、使用、保存に際しては、法規定に従って厳密に行います。

### 私の貢献

私は、個人データの収集、保存、処理、その他の使用については、契約上の合意又はその他の法的基準に基づく当該個人の同意を得た場合にのみ行います。

極秘データの機密性、整合性、利用可能性、検証可能性、信頼性が保証され、社内外からの不正アクセスが予防される方法で、すべてのデータ処理コンポーネントの安全が確保されなければなりません。

疑わしい場合には、上司や適切なデータ保護オフィスに連絡を取ります。

### 例

あなたは **Ducati** グループ主催のセミナーを企画し、社外から参加者を募っています。あなたは同僚から、参加希望者から受け取った個人データを教えてほしいと頼られました。

データを教える前に、上述の連絡先に相談してください。一般的に、データの使用はデータがやり取りされた当該目的に限られます。

## 情報、ノウハウ、知的財産権の安全と保護

### 背景

Ducati グループは国際的に保護された特許、業務取引上の機密や技術ノウハウを保有しています。こうした知識は Ducati のビジネス成功の基盤です。こうした知識を不正に流出させることがあれば、Ducati にとって極めて大きな損失につながりかねず、不正流出に関わった従業員にはビジネスパートナーとの契約終了合意書およびまたは労働法、民法、刑法に基づく深刻な事態が生じる恐れがあります。

### 企業としての原則

私たちは Ducati が保有するノウハウの価値を認識し、ノウハウの保護に細心の注意を払います。競合他社、ビジネスパートナー、その他の第三者が保有する知的財産権を尊重します。

### 私の貢献

私はすべての Ducati グループ情報を注意深く取り扱い、正式に許可を得ていない人々には開示しません。技術ノウハウ、特許、業務取引上の機密に関する情報の取り扱いには、特別の注意を払います。

### 例

あなたは革新的技術の開発に関わっており、Ducati のいくつかの拠点で開発状況についてのプレゼンテーションを行うことになっています。プレゼンテーションのために、関係書類が保存されているノートパソコンを持って行きたいと考えています。各拠点へ向かう飛行機や電車の中で、書類の内容を見直すつもりです。

Ducati に属する機密情報の知識を他者が絶対に入手できないよう、確保してください。こうした事態が起これば、競争上極めて不利な状況が生じかねません。機密情報を読み出す際には、第三者によるアクセスやメモ取りが不可能な場所で行って下さい。

## ITセキュリティ

### 背景

Ducati グループの日常業務にとって、情報技術 (IT) や電子的データ処理 (EDP) は不可欠な存在となっています。同時に、IT や EDP には数多くのリスクがあります。最も大きなリスクとして挙げられるのは、マルウェア (ウィルス) によるデータ処理障害、プログラムエラーによるデータの喪失、データの悪用 (例: ハッカーによる) です。



## 企業としての原則

私たちは IT と EDP のセキュリティを尊重し、関係規則を順守します。

## 私の貢献

私は IT セキュリティに関する関係規制をよく理解し、その規則を順守します。

暗号化されていないデータのやり取り（例：E メールや USB メモリーを使用した）は、安全なコミュニケーション方法ではないことを理解しています。

## 例

あなたは外出先の会議で、書類のやり取りのために USB メモリーを手渡されました。

Ducati のデータ記憶媒体またはデータ交換システムのみを使用し、情報分類に関する指針に従って処理してください。例えば、書類は E メールで送信してもらうよう調整してください。E メールや添付ファイルの中で不審なものや送信元のアドレスに心当たりのない場合は、決

して開いてはなりません。これは Ducati のネットワークへのマルウェア侵入対策です。

## 企業資産の取り扱い

## 背景

Ducati グループの有形・無形資産は、Ducati の業務目標の達成に向けて従業員を支援するためのものであり、その使用は業務目的に限って認められます。

## 企業としての原則

私たちは Ducati の有形・無形資産を尊重し、業務目的以外には使用しません。

## 私の貢献

私は Ducati の規則を順守し、企業資産を取り扱う際には注意を払います。

## 例

あなたの所属するサッカークラブが週末旅行を企画しています。あなたはチームの指導者から、Ducati の従業員なら社用車を一台「何とかできないか」と頼まれました。

一般的に、社用車の従業員への貸出は市況と同じ条件において可能です。私的使用のための無料貸出や第三者による使用は認められません。

## 6. サポート

「行動規範」への対応においては、社内外にある連絡先が必要に応じてサポートを提供します。それぞれの Ducati グループ企業には「行動規範」や一般的なコンプライアンスについての詳細説明、アドバイス、報告書を提供できるコンプライアンス・オフィサーがいます。

### 従業員代表

私たちは、労働組合を組織し従業員代表を選出することが、すべての従業員に認められる基本的権利であることを認めます。

私たちは、従業員代表と信頼に基づいて率直に協働し、建設的かつ協調的な対話を行い、利害の公平な均等を追求することに注力します。特権も差別も認めない専門的な対応を従業員代表との間に持つことは、Ducati の企業文化の不可欠な要素です。

Ducati と従業員の未来の保全は、事業基盤と目標を経済的・技術的競争力の確保に置きながら、協調的に対立を管理し社会的責任を果たそうとする精神によって達成されます。経済的成長力と雇用は同等かつ共通の目標です。

### 困ったときは／連絡先

「行動規範」についての質問や不安に対する最初の問い合わせ窓口は、あなたの上司です。その他に、労働者代表や Ducati のコンプライアンス・オフィサーに連絡を取ることもできます。E メールアドレスは次のとおりです。

[compliance@ducati.com](mailto:compliance@ducati.com)

さらに、既存の社内規則についての苦情や情報を関係コンプライアンス・オフィサー、関係 HR マネージャー、関係オフィスへ送付することも可能です。

詳細情報はインターネットで次のウェブサイトをご参照下さい。

<https://www.audi.com/corporate/en/sustainability/topics-and-facts/operations-and-integrity/compliance-and-risk-management.html>

「行動規範」の履行と遵守は、Ducati グループのすべての従業員の職務および契約上の義務の重要な部分でなければなりません。従って、

そのような条項の不履行は、懲戒規定、または契約上の義務を果たすための雇用者の不履行、特に関連する専門分野の国家団体協約によって提供された怠慢により罰せられる可能性があります。

関係者が適用可能な「行動規範」の規定を履行できない場合、彼らと Ducati グループの間に関係に損害を与える可能性があり、その時点で、最悪の場合にはその関係が終了し、損害賠償が請求される可能性もあります。

#### 判断指針に関する自己診断

自分自身の行動が「行動規範」を順守しているかどうか迷う場合にはいつでも、次のような質問を自らに投げかけてみてください。

1. 私はすべての事柄を考慮に入れ、正しく比較したか？（内容の確認）
2. 自らの判断が法令規制や社内規則の要件の範囲内にあると、自信を持って言えるか？（適法性の確認）
3. 私の判断が公になった場合でも、その判断を支持できるか？（監督者の確認）
4. 同じような事例に関して、会社全体で同様の判断が下されていることに賛成するか？（普遍性の確認）

5. 私の判断の正当性を Ducati が公の場で説明しなければならなくなっても、判断は正しかったと言えるか？（公開性の確認）
6. たとえ自らが影響を受けることになっても、自分自身の判断は正しいと受け入れることができるか？（関与性の確認）
7. 私の判断について、家族はどう思うだろうか？（セカンドオピニオン）

質問 1～6 への回答が「はい」で、質問 7 への回答も前向きな内容であれば、あなたの行動は Ducati の原則を順守している可能性が極めて高いでしょう。質問に答えられない、または何か疑わしい点がある場合は、本章に掲載された連絡先のいずれかに連絡を取るべきでしょう。

2017 年 11 月 30 日版



2018-07-18

